



志賀バイパスで地域の皆様と ワークショップを行いました！

滋賀国レポートNo.33
工務課(監督官)

- ◆昨年12月8日に開通した志賀バイパスでは、今年も引き続き周辺整備工事として、近江舞子ランプ山側の表面保護と排水路等の整備を行っています。
- ◆この地域は、風化岩の土壌のため雨が降ると表面の砂利が路面に流失します。そのため、表面保護と排水路等の整備を実施することになりました。また、整備にあたり地域の皆様から景観等についての質問や意見がたくさん寄せられました。
- ◆滋賀国道事務所では、整備にあたり地域の皆様の質問や意見に答えるためと、自然に配慮した施工方法を確認して頂くためのワークショップを、10月6日(日)に行いました。ワークショップ当日は、天気も良く、施工方法の見学、意見交換や質問への回答、現場で発生した石を利用したコンクリート平板の製作を行いました。

会場



説明中



施工方法の見学中



意見交換中



コンクリート平板は製作中です。
(完成品はコンクリート充填後の裏面になります。)
どんな作品になりますか？

